

全日本剣道連盟からマラウイ剣道協会への剣道具寄贈式

2016年4月2日

2016年4月2日、西岡大使は全日本剣道連盟からマラウイ剣道協会へ寄贈された 剣道具を引渡しました。西岡大使はスピーチで、今回の寄贈はマラウイ剣道協会が20年以上にわたり剣道普及活動を行ってきた功績が全日本剣道連盟に認められた証であり、また、マラウイ剣道協会及び同協会をサポートしてきた青年海外協力隊員・シニアボランティア(現役・OBOG)複数の日本人剣道家からの強い要請もあり実現したと述べました。そして、今後も競技人口を増やし、剣道を引き続き広めて欲しいと伝えました。寄贈式には主賓のジャナ・マラウイ・スポーツ評議会事務局長、マラウイ剣道協会のメンバー、青年海外協力隊員及びシニア・ボランティアが列席しました。



全体集合写真



西岡大使からマラウイ剣道協会ソンバ会長に剣道具を寄贈



新しい剣道着を着てウォーミングアップする選手たち



小学生男子の部の試合



男子の部の試合



上級者の部の試合(野水海外青年協力隊員とソンバ剣道協会会長)



上級者の部の試合



新しい剣道具を身につけ待機する選手たち



ソンバ剣道協会会長によるスピーチ



西岡大使によるスピーチ



主賓のマラウイ・スポーツ評議会のジャナ事務局長によるスピーチ